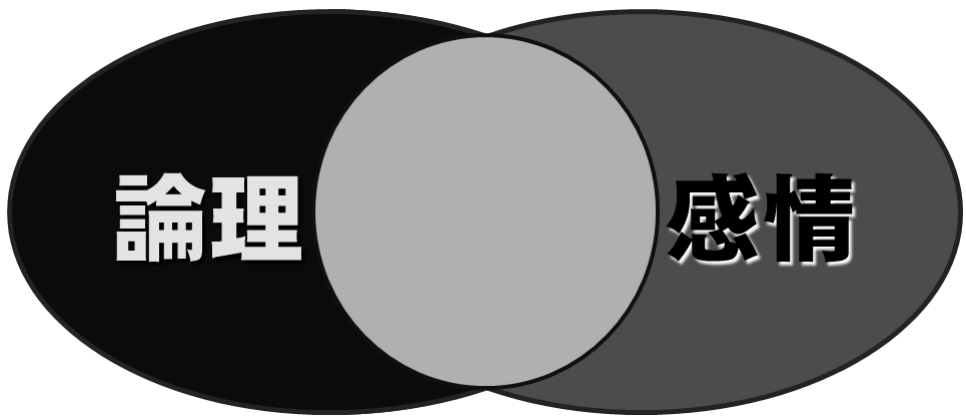
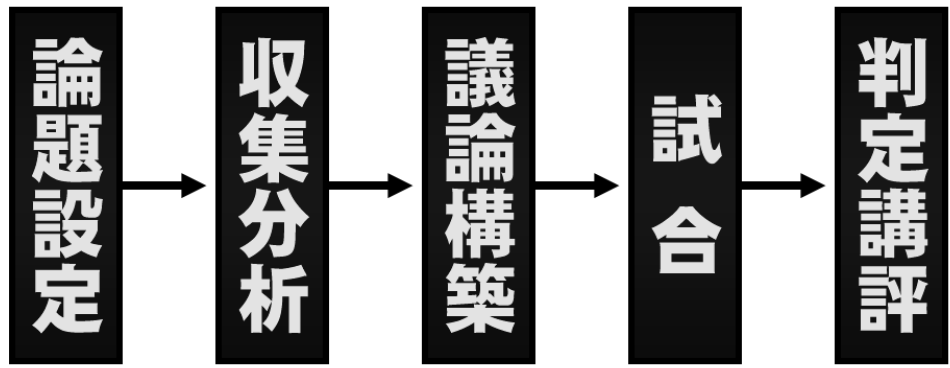
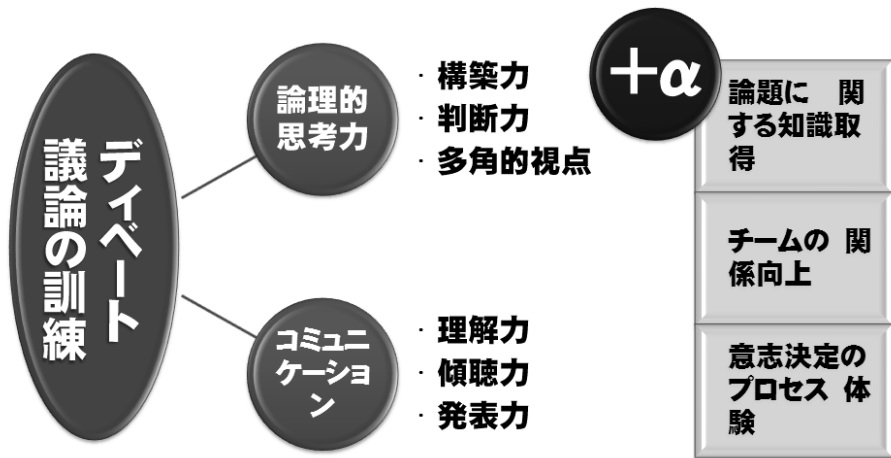

デバッグ



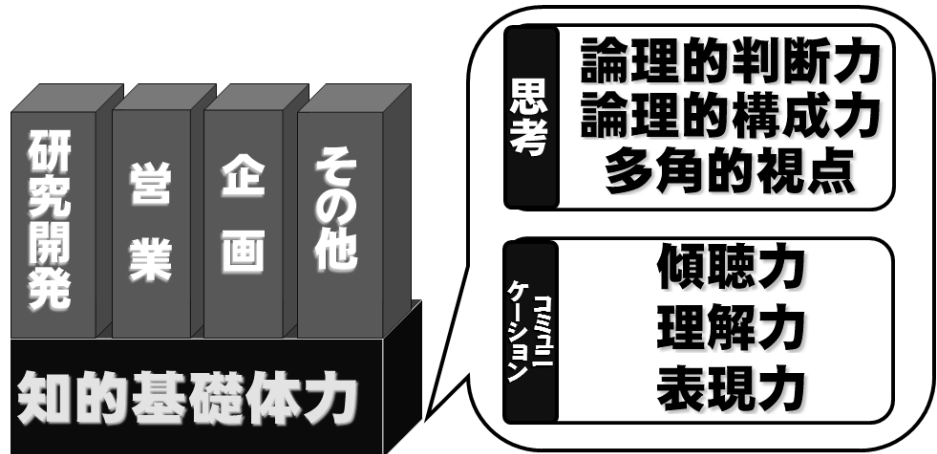
研修の範囲



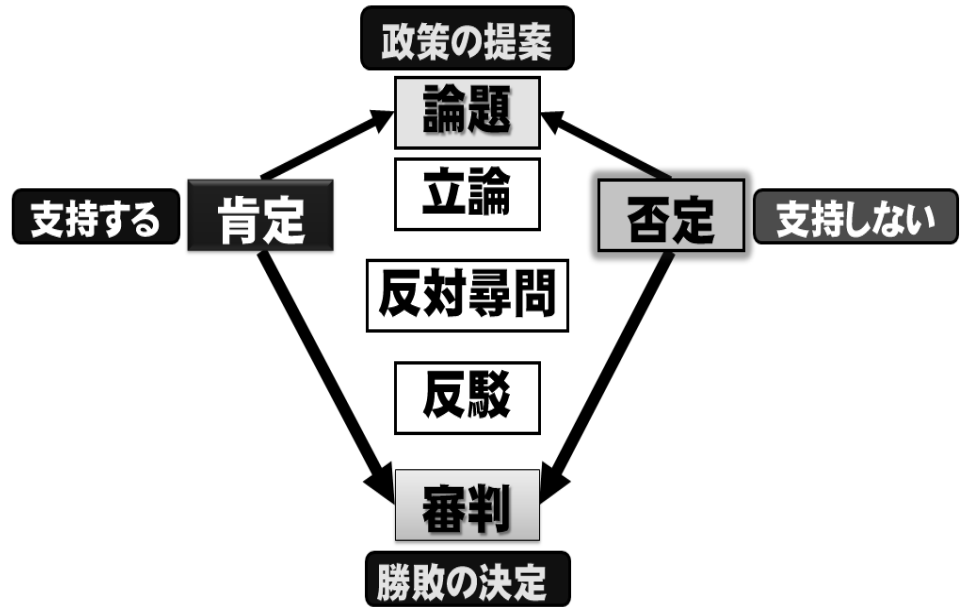
研修の効果



知的基礎体力



ディベートの構造



※個人的意見≠役割上の意見

1) _____

2) _____

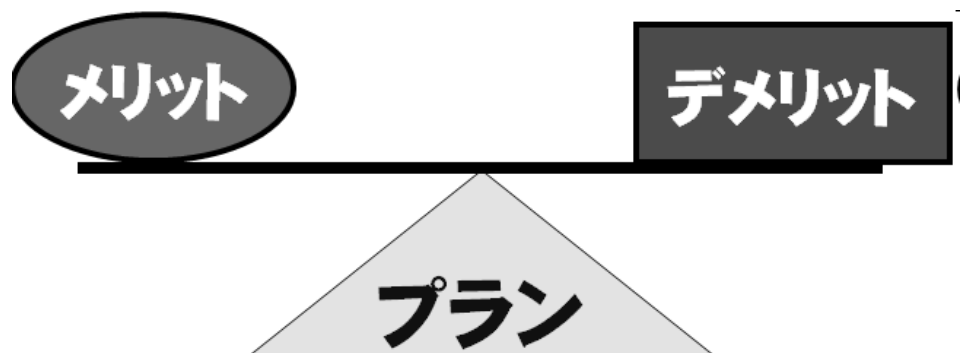
※ディベートは審判を_____させる

ディベートの議論

ディベートは_____の議論をする

ディベートは、論題を採択する（論題で示されている行動をとる）べきなのか、を争います。

何か行動を起こして、その結果プラス（メリット）が多そうだと思えば、そうするでしょうもし、プラスがない（デメリットがある、プラスマイナスがゼロ）となれば、その行動はとらないでしょう。



ディベートの実際

論題

メモの取り方

略語・記号を使う
位置を決めておく
線でつなぐ

フローシート例

ディベート フローシート 論題: 日本は酒を全て対面販売にすべし 開催日 年 月 日
肯定側: 立論 反対側 反駁 反駁 否定側: 立論 反対側 反駁 反駁

肯定立論	否定	肯定立論	肯定	否定反駁	肯定反駁	否定反駁	肯定反駁
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 反対側	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 反対側	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>① ② ③</p> <p>1. ① → 20 2. ② → 20 3. ③ → 20</p> <p>④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>	<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳</p> <p>① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧ → ⑨ → ⑩ → ⑪ → ⑫ → ⑬ → ⑭ → ⑮ → ⑯ → ⑰ → ⑱ → ⑲ → ⑳</p> <p>① × ② × ③ × ④ × ⑤ × ⑥ × ⑦ × ⑧ × ⑨ × ⑩ × ⑪ × ⑫ × ⑬ × ⑭ × ⑮ × ⑯ × ⑰ × ⑱ × ⑲ × ⑳ ×</p>
Good	So So	Good	So So				

準備

論理の構築能力
拡散思考と収束思考

準備時間



試合

立論

プレゼンテーション能力



反対尋問

傾聴能力
素早い思考能力



(作戦タイム)

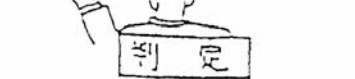
はんぱく
反駁

傾聴能力
素早い思考能力
素早い構築能力
プレゼンテーション能力



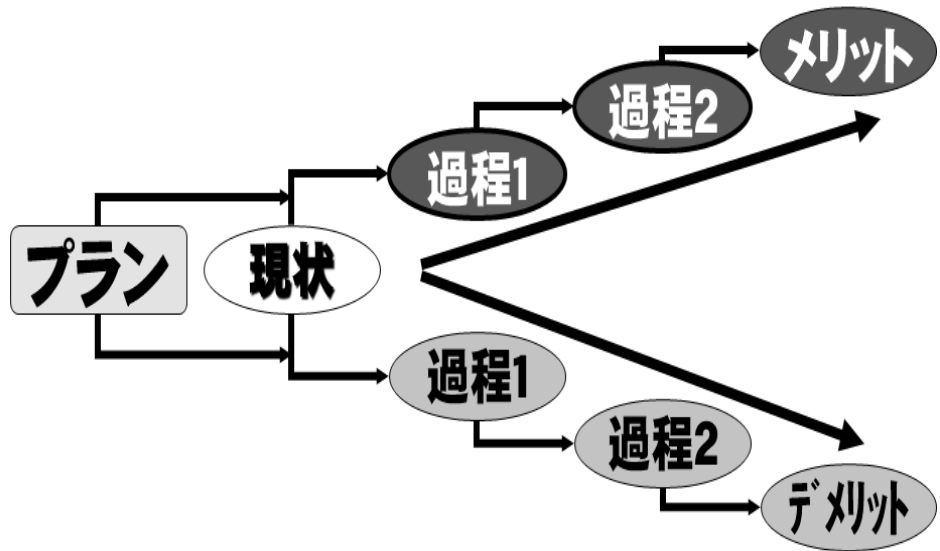
審査

傾聴力・論理的判断能力
プレゼンテーション能力



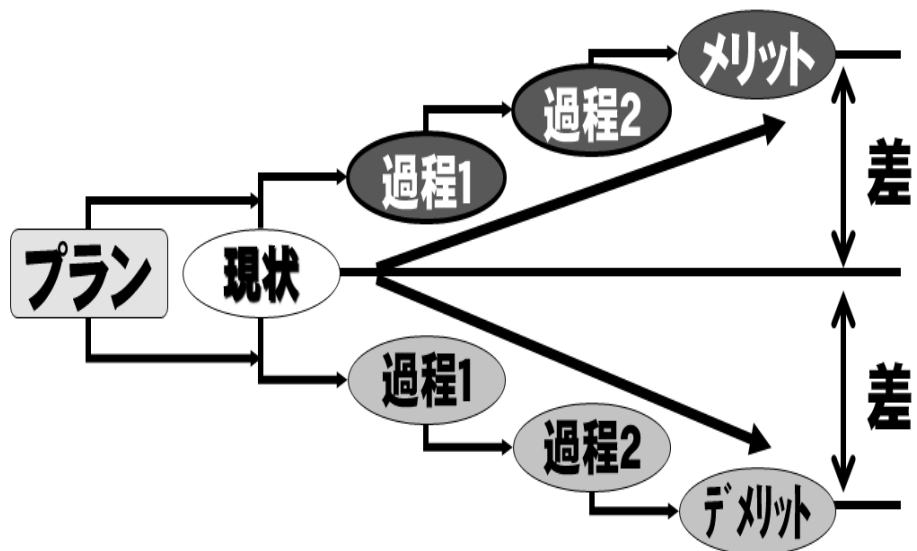
発生過程

現状から、プランを導入すると、どのように生じ、どのような過程を経て、メリット・デメリットに至るのか。メリット・デメリットに至る過程、ステップを説明する。



インパクト

メリット・デメリットの大きさ
大きさは 質×量で表される
現状と対比して、変化の質、変化の量を説明する。



反対尋問・作戦タイム

要求される能力	傾聴能力 素早い思考能力
反対尋問とは	限られた時間で、次の反駁に必要な_____を引き出す
何をするのか	確認をする ・ _____ ・ _____
確認のポイント	1 : _____ —何をいいたいのか 2 : _____ —引用内容・出典 3 : _____ —なぜ、そうなるのか
方法	1 : 一問一答 2 : 閉じられた質問——Y e s / N o Question 択一質問 3 : 開かれた質問——なにが、なぜ、どのように
注意点 質問する側	1) 質問に徹する 2) 意見は言わない 2) 礼儀正しくおこなう
応答する側	1) 端的に応える 2) 質問回避をしない 3) 逆に質問をしない
作戦タイムとは	チームメイトと議論の再構築をする
何をするのか	1 : 反論と再証明のポイント・議論の確認 2 : データの確認
有効活用する ために	1 : 聞きながら考えておく 2 : メモを取る

反駁(はんぱく)

要求される能力

傾聴能力・プレゼンテーション能力・素早い思考能力・素早い構築能力

反駁の目的

反駁の考え方

無言は承認を意味する

何をするのか

反論：相手の議論の誤りを証明する

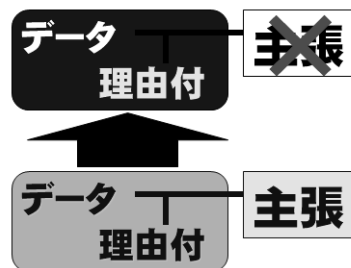
再証明：自説の議論の正当性を証明する

方法

直接的反駁 根拠が不十分なので、
主張は成り立たない



対抗議論 別の議論で、
相手の主張を否定する



争点

1：メリット・デメリットは_____？

2：メリット・デメリットは_____？

3：メリットとデメリットの_____

ルール

新しい議論を出してはいけない

新しい議論＝立論で述べていない_____

出してはいけない＝_____

**第1反駁と
第2反駁の相違**

否定第1	肯定第1	否定第2	肯定第2
メリットへの反論 発生過程 インパクト	メリットの再証明 デメリットへの反論 発生過程 インパクト	メリットへの再反論 デメリットの再証明	メリットの再々証明 デメリットへの再反論
		デメリットと メリットの 比較 まとめ	メリットと デメリットの 比較 まとめ

審査

要求される能力

傾聴力・理解力・論理的判断能力・プレゼンテーション能力

審査員の 注意事項

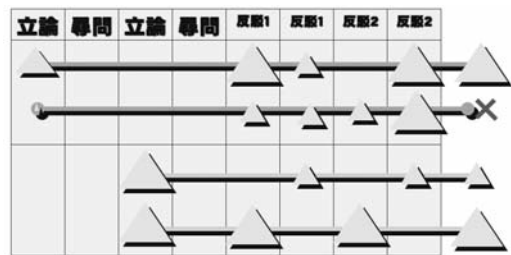
- 1) 心を無にして臨む
 - % 感情——論題に対する・ディベーターに対する個人的感情は排除する
 - % 知識——自分の知識・前の試合の知識は排除する
- 2) 試合のすべての過程を記録する
 - % 略語、記号を使う：よく使う単語は略語や記号を使う
 - % 位置を決めておく：対応する議論は横に書く
 - % 線でつなぐ：対応する議論は線でつなぐ

審査基準

審査手順

メリット・デメリットでどちらが大きいか

- 1：議論はどのように展開されたか
——フローシートで確認



- 2：個々のメリットとデメリットの大きさを判断する
——発生確率×インパクト



- 3：比較して判断する
——メリット全体-デメリット全体=純利益（プラスかマイナスか?）

メリットがデメリットより大きければ肯定、
そうでなければ否定の勝利とする

メリット > デメリット → _____

メリット < デメリット → _____

メリット = デメリット → _____

反則事項

- 1：証拠の捏造
- 2：議論の曲解
- 3：タイムオーバー 時間を過ぎて話した言葉
- 4：反駁での新しい議論 立論で述べていないメリット・デメリット

コメント

審査員はディベーターを納得させなければならない

コメント内容

- 1) ディベーターをねぎらう
- 2) 良い点を挙げる
- 3) 判定のポイント（具体的に指摘する）
- 4) 判定

基本

伝わらなければ意味がない
何を言ったのか、が問題ではない
何が伝わったか、が大事である



メリットの
発生過程を
三つのステップ
から説明します。

ロードマップ

全体像を示すこと
結論
ポイントの数
見だし
順番などを示す

ナンバリング

ポイントに番号を振る



1点目は
現状の問題です。

ラベリング

ポイントに見出しをつける

現状では、〇〇です
なぜなら～～
例えば△△
以上から、〇〇です

AREA

A: Assertion
R: Reasoning
E: Evidence
A: Assertion

具体的な主張
理由付
証拠・データ
主張の繰り返し



1点目は現状の問題です。
現状は〇〇です。
なぜなら、
えは～～
以上から、
〇〇だということです。

反駁のAREA

- ・ 相手議論に触れる
- ・ 具体的な主張
- ・ 理由付
- ・ 証拠・データ
- ・ 主張の繰り返し

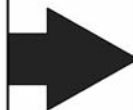


肯定のメリットの
発生過程 〇〇に
ついて反駁します。
〇〇は誤りです
なぜなら～～
資料として△△
以上から、
〇〇は誤りで、
メリットは
生じないのです。

データの引用

日付・出典、引用部分を明確にする

エネルギーの節約は、
これは、新聞報道によ
りますと、原油換算で
大変な量になります。



エネルギーの節約は、次
のデータからいえます。
06年3月21日、日経新聞
、解説記事から引用しま
す。「原油換算55万キ
ロリットルの節約になる
、と試算された」以上。